

3 温排水影響調査結果

分布調査

当該海域における水温、塩分等の分布構造に与える温排水の影響を明らかにするとともに、当該海域への温排水の拡散の仕方を調べるために、水温、塩分の分布調査を実施した。

ア 方法

毛島及び馬立島周辺海域の25定点で、水温、塩分、透明度及び気象観測を平成26年4月から平成27年2月まで年6回行った。測定水深は0、1、3、5、7.5、10、15及び20mであり、水温及び塩分はCTDを用いて測定した。

なお、この調査は農林水産技術センター海洋センターに所属する平安丸(183トン)で実施した。

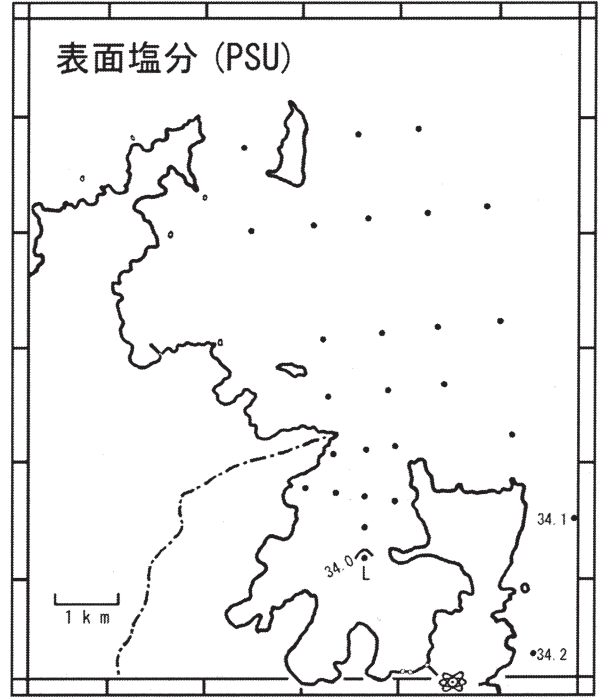
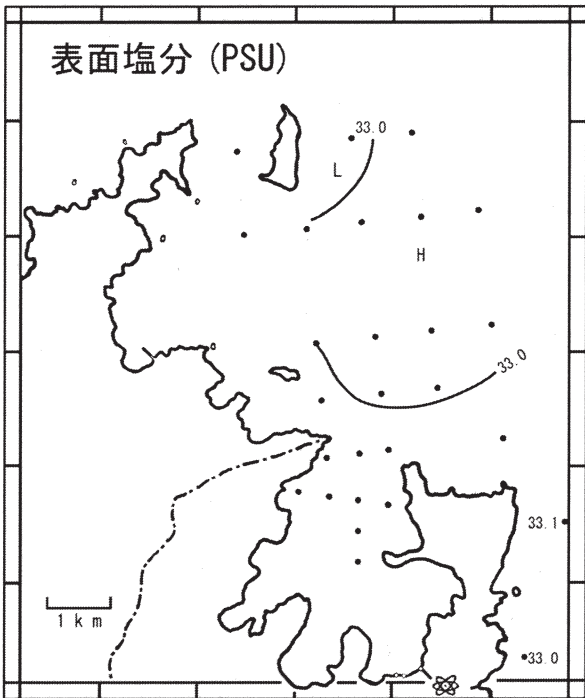
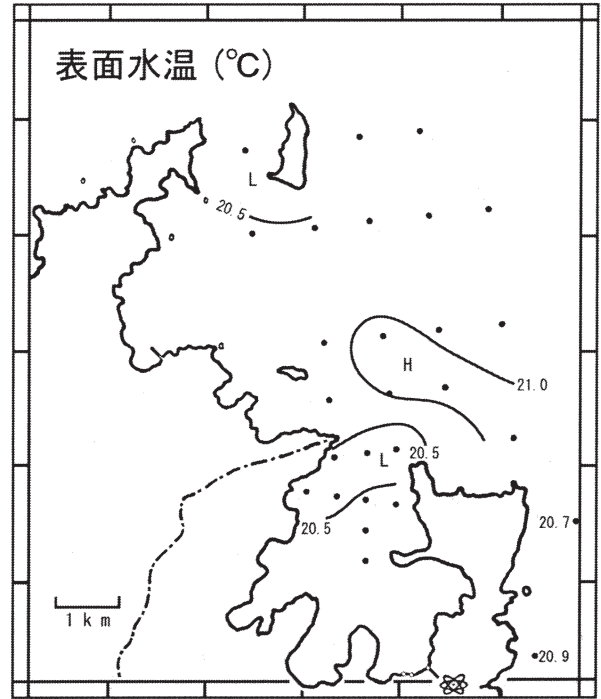
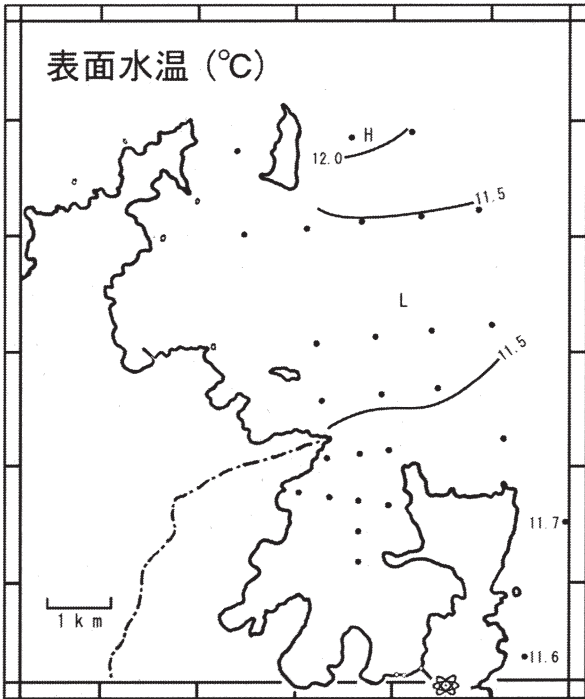
イ 調査結果

平成26年4月から平成27年2月までの期間中、全ての調査時において原子炉は全て休止中であり、温排水の内浦湾外への拡散は認められなかった。(図3-1、表3-1参照)。

表3-1 各調査日における発電所運転状況及び取・排水温等（一部関西電力側資料による）

調査年月日	ユニット番号	稼働率出力%	温排水量 10 ⁶ t/day	海水温度（℃）		基準水温（℃）			温度差（℃）		備考
				取水口	放水口	A	B	C	A-C	B-C	
平成26年 4月1日	1号機	0	1.87		—						
	2号機	0	0	11.9	11.6	11.6	11.4	11.5	0.1	-0.1	
	3号機	0	0		—						
	4号機	0	1.61		11.6						
平成26年 6月6日	1号機	0	1.87		—						
	2号機	0	0	20.1	20.2	20.4	21.0	20.7	-0.3	0.3	
	3号機	0	0		—						
	4号機	0	1.61		20.2						
平成26年 8月6日	1号機	0	0		—						
	2号機	0	1.75	27.1	26.9	26.8	26.8	27.0	-0.2	-0.2	
	3号機	0	1.61		27.1						
	4号機	0	0		—						
平成26年 10月16日	1号機	0	0		—						湾外水温は 河川水の影響でかなり 低め
	2号機	0	1.75	22.3	22.2	21.8	19.9	19.7	2.1	0.2	
	3号機	0	0		—						
	4号機	0	1.61		22.0						
平成26年 12月8日	1号機	0	0		—						
	2号機	0	1.75	16.4	16.5	16.4	16.7	16.7	-0.3	0.0	
	3号機	0	1.61		16.5						
	4号機	0	0		—						
平成27年 2月3日	1号機	0	0		—						
	2号機	0	0	9.3	—	9.6	11.3	11.6	-2.0	-0.3	
	3号機	0	1.61		9.5						
	4号機	0	0		—						

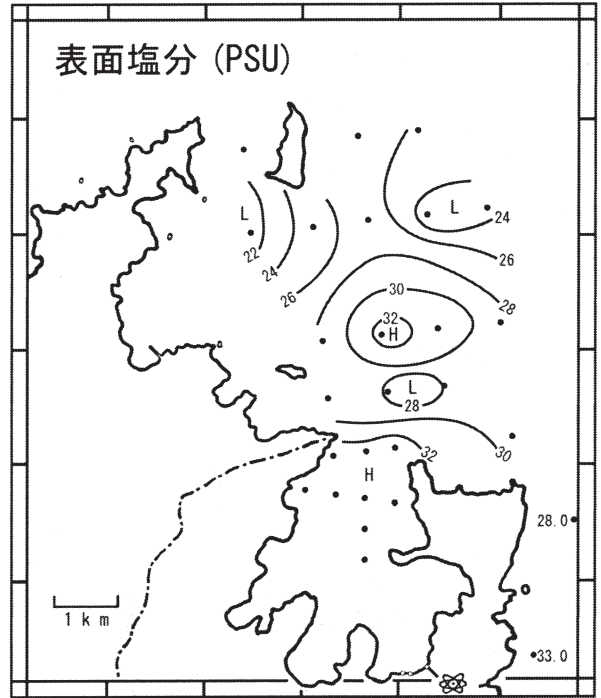
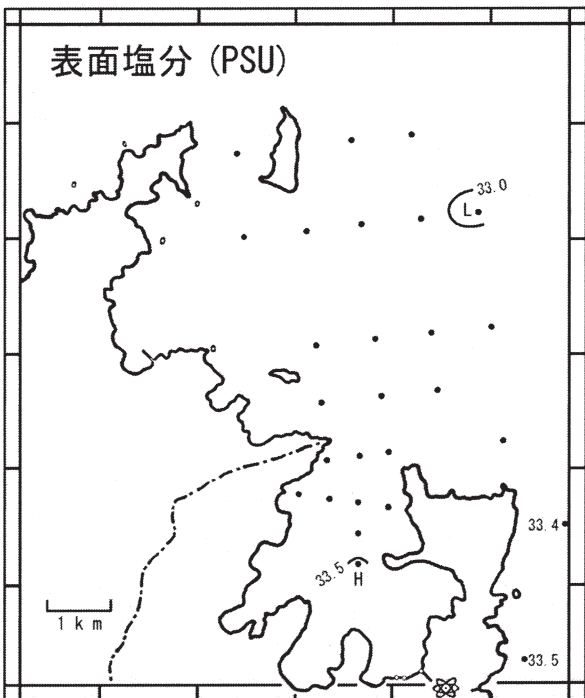
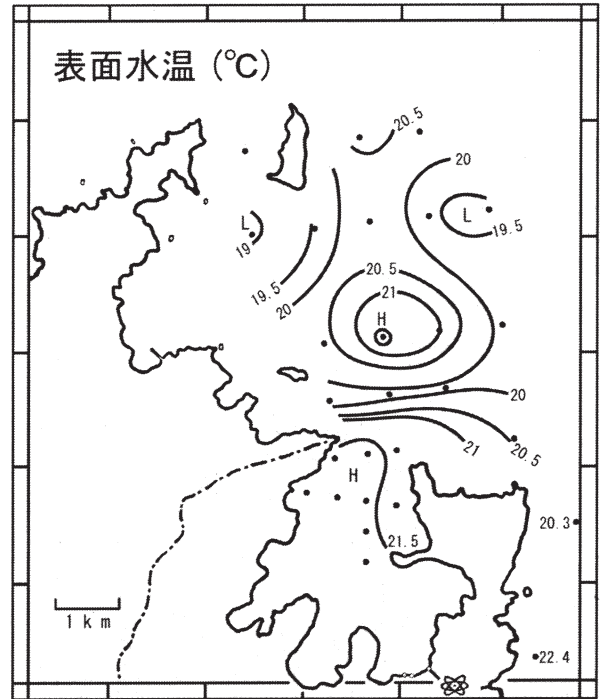
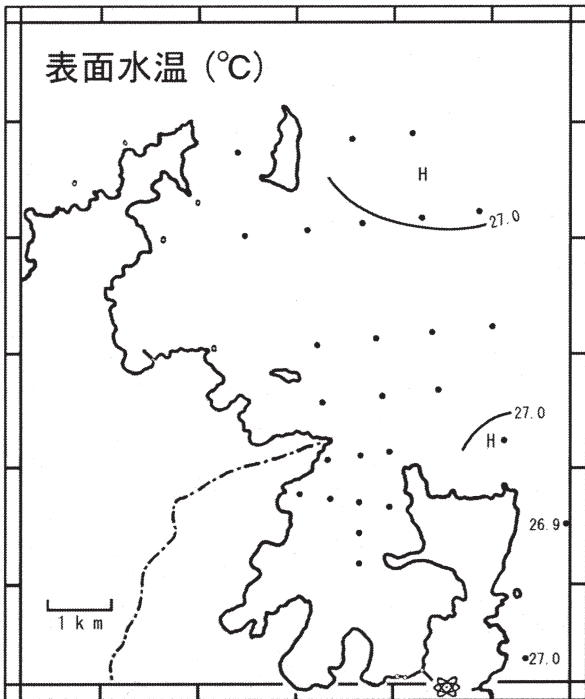
注) A：湾口部 (Stn. 6～8の最高値)
 B：湾口前面 (Stn. 9～11の最高値)
 C：湾外 (Stn. 18～24の最高・最低を除く5点の平均値)



平成 26 年 4 月 1 日

平成 26 年 6 月 6 日

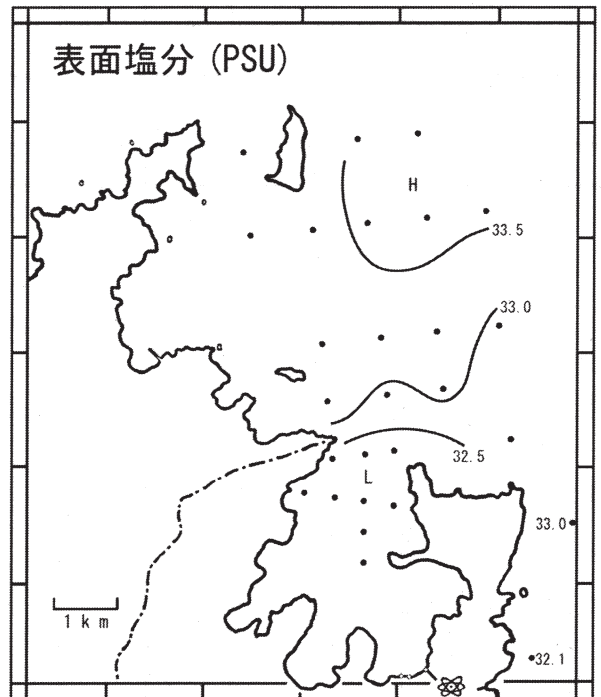
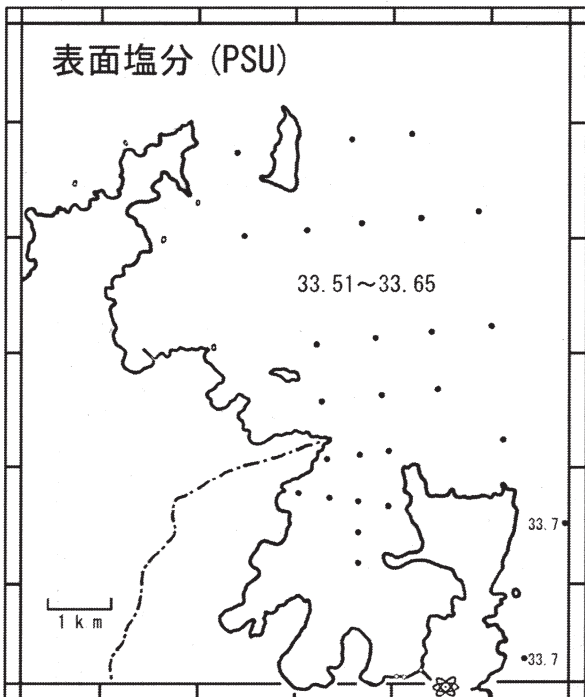
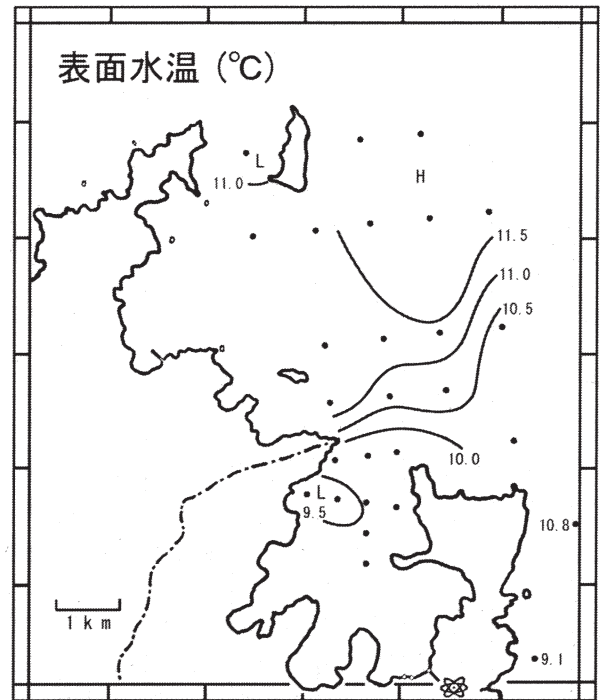
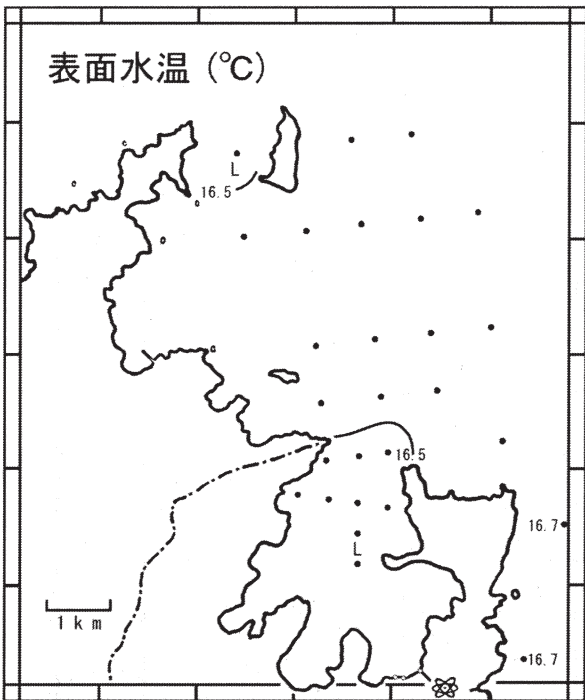
図 3 -1 水温・塩分水平分布図



平成 26 年 8 月 6 日

平成 26 年 10 月 16 日

図 3-1 つづき



平成 26 年 12 月 8 日

平成 27 年 2 月 3 日

図 3-1 つづき